

Weekly Bulletin 2015-2016



RI会長
K.R. "ラビ" ラビンドラン



世界へのプレゼントになろう
静岡東ロータリークラブ

会長/杉山明喜雄 幹事/新聞桂子

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
杉山明喜雄

第 2725 回例会

平成 27 年 7 月 23 日 天候 曇り

〈司 会〉 新聞桂子 君

〈合 唱〉 「手に手つないで」
「静岡東ロータリー」

〈BGM〉 「美女と野獣」劇団四季

〈来賓〉 佐々木典夫 様(劇団四季 会長)
小林友也 様(劇団四季 静岡オフィス)

〈ピジター〉 芹澤 正明君(御殿場 RC)

〈本日のお祝い〉

お誕生日 7月23日 曾根正弘 君
結婚記念日 該当なし

〈会長挨拶要旨〉

『お中元』



本日は今年度の来賓卓話の皮切りに、会員の皆様もミュージカルを鑑賞し感動されたことと思いますが、かの有名な劇団四季の佐々木典夫会長をお迎えして、ミュージカルではなく、劇団四季が取組んでいる社会貢献活動についてお話をお伺いすることとなっておりますので、後程、宜しくお願ひ致します。

致します。

また神野会員には、恒例により美味しいウナギをご提供して頂き有難うございます。

ちなみに今年は、土用の丑の日は7月24日と8月5日の2回来るそうです。この時期は夏バテ防止のため何回食べても良さそうです。

さて、先週7月15日は中元の日でした。7月上旬から中旬にかけて、私共はお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるためお中元の贈り物をする習慣が有ります。松坂屋の小山会員もお中元商戦が終了しホッとしているところでしょうか。

何故、中元の時期にお世話になった人に贈り物をするのでしょうか。

どうやらこの習慣は室町時代の公家の間に広まり江戸時代になると庶民の間でも定着したようです。中元とは、道教の三大打事の一つで、上元は1月15日で福の神の誕生日、中元は7月15日で愛と免罪の神の誕生日、下元は10月15日で水と火の神の誕生日で、中国ではこれらの神様の誕生日にお祝いにお供え物をしました。

それが仏教と共に日本に伝わり、仏教の盂蘭盆会の7月13日から15日に行われる行事、迎え火、盆踊り送り火や盆礼などの儀式があります。このうち霊前にお供え物を親戚等でやり取りする盆礼が7月15日の中元のお供え物と結びつき、それが江戸時代お盆の時期にお世話になった人に贈り物をする習慣として定着し、現在に引き継がれ、この習慣をお中元と呼ぶようになったようです。

お中元やお歳暮は、古くから連綿と受け継がれた日本独特の慣習的な贈答文化であり、日本人の集団性や均一性の特徴を表しているのかもしれませんが。また日本はヨーロッパやアメリカから、個人的な贈答文化である誕生日、クリスマス、結婚記念日、父の日、母の日、バレンタインデーなどのプレゼントを輸入しその結果、世界一の贈答大国なのかもしれません。

ある調査会社のお中元でもらって嬉しい贈り物ランキングは、第一位ビール、第二位商品券・ギフト券だそうです。我が家の頂いたお中元もビールが第一位でした。

最後に、梅雨も明け、本格的な夏が到来しましたので御身体にはご自愛して下さい。

〈来賓卓話〉

『劇団四季の社会貢献活動について』

劇団四季 会長 佐々木 典夫 様

劇団四季は1953年に浅利慶太氏をはじめ、慶応大学と東京大学の仏文科に進んだ10人の学生が創立した学生演劇集団でした。演劇は詩と幻想の芸術、文学の立体化という方向性を当初持っていました。



芸術至上主義を標榜する劇団四季は、左翼を志向する演劇界で孤立無援の状態で、なかなかチケットが売れず、苦勞した状態が長く続きました。

創立10年目1964年に東急の五島昇氏の仲介で日生劇場の開設と運営に関わることができました。大きな転機になったと思います。

この後、小さな演劇集団である劇団四季は、理念を3つ掲げるようになりました。

- ① 演劇を市民社会に定着させること
- ② 本業(演劇)で生活できるようになること
- ③ 文化の東京一極集中の是正すること

創立15年目1970年に全国へ観客を自ら掘り起こし活動を実行していきました。牛尾治朗氏から紹介されJ.Cを、武見太郎さんから紹介され医師会を、そして慶応大学三田会の地域会を通じて全国各地に営業展開を進めていきました。

創立30年目の1983年に日本で初めて「キャッツ」の公演を行いました。「キャッツ」は32年目となりまもなく9000回を迎えます。この「キャッツ」がさらに、全国のお客様を大きく掘り起こしたといえます。その後マーケットができた都市に劇団四季の専用劇場が建設されるようになったわけです。

今から20年前頃にディズニーと提携をしました。最初の提携作品がこの度静岡で上演する「美女と野獣」になります。ディズニーが支持されるのはテーマに普遍性があるからだと思えます。

演劇を行っていくうえで、大事なことは

- ① しっかりしたメッセージを持った台本
 - ② きちんと表現するキャスト・スタッフ
 - ③ 多くの観客に見てもらえること
- だと思います。

劇団四季は現在3つの社会貢献事業を行っています。

【こころの劇場】

今年で7年目になりますが、今年度は日本の半分に当たる56万人の小学6年生を招待しています。

【クリスマスチャリティ公演】

日産自動車の組合員の協賛でハンディキャップをもたれている方を招待しています。40年目を向かえ累計で122万人を招待しています。

【美しい日本語の話し方教室】

小学校を訪問して行う40分の授業ですが3人の俳優が1組になって行うボランティア活動です。7年目になりますが年間1400コマ行っています。

8月2日から静岡で始まる「美女と野獣」は10万人の動員を目標にしています。

「美女と野獣」のお話は、醜い老婆の姿をした魔女が嵐の中お城に泊めてほしいと懇願したにもかかわらず傲慢な王子が拒否すると一瞬のうちに王子が野獣に変えられてしまうところから始まります。その野獣が最後は人を思いやるところに目覚めて、また一瞬のうちに王子の姿にもどるといふ、大変楽しい舞台で子供たちも毎回喜んで見てくれています。今回の野獣の役

は静岡出身の俳優が演じることになっています。是非とも、ご家族でご覧ください。

《スマイル報告》

杉山明喜雄 君 本年度の最初の来賓卓話として劇団四季の佐々木会長をお迎えしお話を伺うこととなっておりますので、よろしくお願ひ致します。

また神野会員には、毎年美味しいうなぎを有難うございます。

感謝してスマイルします。

杉田 至弘 君 本日ご多忙の中、来賓卓話をお引き受け頂いた四季株式会社 佐々木典夫会長に感謝し、また8月2日から始まるミュージカル「美女と野獣」静岡公演が順調に行くことを祈りスマイルします。

神野さん今年もうなぎ、ありがとうございました。末永くよろしくお願ひ致します。

久野 義彦 君 神野さん大変ありがとうございました。感謝をこめてスマイル！！

高田 雅司 君 毎年恒例の、この時期楽しみにしている神野さん提供の鰻を頂ける事に感謝し、又、劇団四季の佐々木様の卓話を頂き、スマイルします。

ありがとうございました。

新聞 桂子 君 佐々木典夫様の卓話に感謝しスマイル致します。プリンセス志望の孫が美女と野獣のパフレットをうっとりとながめて、今から楽しみにしています。

長島 秀親 君 ホームページを本年度に更新いたしました。

「理事・役員組織票」ページ右上の「メンバーリスト」をクリックしていただくと、「メンバーリスト」ページに飛びます。

「メンバーリスト」ページの一番下に「メイクアップ方法」と記載されている所をクリックしていただくと、パソコンから簡単にメイクアップができる資料を掲載しておりますので、興味のある方はご覧ください。

但しパソコンからのメイクアップには手数料が¥1,000-かかります。

小山 宏之 君 土用うなぎのご提供、神野さんに感謝して、プチスマイルさせていただきます。

大角 晋朗 君 土用のうしの日でうなぎをいただきました神野さんに感謝してプチスマイルします。

富井 一矢 君 少ないですが、美味いうなぎのお代として・・・感謝のプチスマイルです。

河野 雅一 君 うなぎありがとうございました。本日出席で良かったです。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
7/23	52(49)	37	12	-	-	-
7/16	52(49)	42	7	-	-	-
7/9	52(49)	43	6	3	3	93.88%

《会報作成：浅野裕史》